

熟議を開催しました

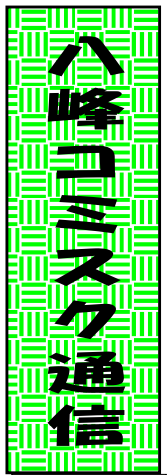
塾議とは、年齢も、性別も、立場も、考え方も違う人たちが集まって、課題解決のために意見を出し、話し合いを重ねていくことです。参加者間の相互理解が進み、学校・地域・子どもの目指すべき姿を共有することができるとともに、課題解決のアイデアが生まれる場合もあります。

今年、8月20日（火）午後学校、行政、保護者、地域活動をしている方等30名が参加して、各グループごとに下記テーマについて話し合いを行いました。



- ◎八峰中学校『～思い～地域から中学校へ！中学校から地域へ！』
- ◎八森小学校『八森っ子元気みこしの成功に向けて』
- ◎峰浜小学校『地域行事に子どもを送り出す学校の協力の仕方』

八峰中グループでは、「小学校に比べて地域との結びつきが薄く感じる」等の意見もあって、学校と地域の交流をより深めるための意見交換が行われました。八森小グループでは、9月8日（日）に行われる「八森っ子元気みこし」についての内容説明とPRが行われました。峰浜小グループでは、各自治会で行われている地域行事を調べて、広く紹介するなどの提案が出されました。



令和元年度
第7号
R1/8/29
CSデイルクター
工藤

Dのあっちこっち見聞録

※見えないのがあります。ごめんなさい。

八峰中学生の地域貢献活動

● 8月7日、全生徒が協力し、参加した「空き缶回収ボランティア作業」。収入は地域の社会福祉のために寄付されます。



● 成人式と雄島花火大会に太鼓演奏を披露した「八峰中連」。今年は3年生女子有志7名が、夏休み中の猛練習の成果を發揮して少人数ながら会場を盛り上げました。



● 8月25日、水沢郷中大運動会の開会式において八峰中吹奏楽部の演奏が花を添えました。県民歌の演奏は、秋田ノーザンハピネツの試合前を連想させてイキでしたね。



小・中学生の地域行事参加

● 8月13日、石川地区の郷土芸能の奴踊り、中学生35名も参加。日頃の練習の成果を披露し、会場を大いに沸



かせました。石川地区以外の子どもたちも増えているそうで、後継者不足の心配はないようです。郷土芸能を通じて、地域の想いが子どもたちに受け継がれていくと思います。

● 8月15日、中浜地区では子どもみこしの運行がありました。また、茂浦地区では、子供会による通り踊りが披露されました。



お知らせ

◎第4回八峰中祭

9月1日（日）9:00～15:00
内容…合唱コンクール、吹奏楽部演奏、クラスパフォーマンス等

◎八森小開校10周年記念『八森っ子元気みこし』

9月8日（日）10:00～12:00
会場…中浜の道路、ファガス広場等
内容…子どもみこし、ハタハタ音頭踊り

お礼
夏休み中の朝の小学生のラジオ体操に、参加いただいた自治会や老人クラブの方々
に厚くお礼申し上げます。